年間授業計画　新様式

高等学校 令和7年度（１学年用） 教科　地歴科　科目　地理総合

教　科：　地歴科　科　目：　地理総合　単位数：　2　単位

対象学年組：第　１学年　Ａ　組～　Ｆ　組

使用教科書：　（　高等学校　新地理総合（帝国書院）　／　標準高等地図（帝国書院）　）

教科　地歴科　の目標：

【知識及び技能】　地理に関わる諸事象に関して，世界の生活文化の多様性や，防災，地域や地球的課題への取組などを理解するとともに，地図や地理情報システムなどを用いて，調査や諸資料から地理に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】　地理に関わる事象の意味や意義，特色や相互の関連を，位置や分布，場所，人間と自然環境との相互依存関係，空間的相互依存作用，地域などに着目して，概念などを活用して多面的・多角的に考察したり，地理的な課題の解決に向けて構想したりする力や，考察，構想したことを効果的に説明したり，それらを基に議論したりする力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】　地理に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究，解決しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵かん養される日本国民としての自覚，我が国の国土に対する愛情，世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとすることの大切さについての自覚などを深める。

科目　地理総合　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
地理の基礎的知識を身に付け、日常生活の中で見られる事象と関連付けることが出来るようにする。	地理的知識をもとに、身近な生活や世界各地で起きている事象と結び付け、各自の価値観に則り、自身の考えを表現することが出来るようにする。	人類が直面している世界的な課題について、主体的に調査して自らの考えを構築する姿勢を身に付けていく。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	1節　地球上の位置と時差 1　地球上の位置と私たちの生活 緯度の違いは，私たちの生活にどのような影響を与えているのだろうか。 2　時差と私たちの生活 時刻の違い(時差)は，私たちの生活にどのような影響を与えているのだろうか。 2節　地図の役割と種類 1　地球儀と地図 なぜ地図にはさまざまな図法があるのだろうか。	・指導事項 ・教材 ・一人１台端末の活用　等	【知識…】 ・緯度・経度の基本的なしくみ，緯度の違いが生活に与える影響について理解している。 ・時差のしくみ，時差が生活に与える影響について理解している。 【思考力…】 ・緯度・経度の基本的なしくみ，緯度の違いが生活に与える影響について，多面的・多角的に考察し，表現している。 ・地図や地理情報における資料を、自らファイリングする。 ・時差のしくみ，時差が生活に与える影響について，多面的・多角的に考察し，表現している。 【学びに…】 時差のしくみ，時差が生活に与える影響について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。	○	○	○	5
	第2部　国際理解と国際協力 第1章　生活文化の多様性と国際理解 1節　世界の地形と人々の生活 1　大地形と人々の生活 大地形は，人々の生活とどのように関わり合っているのだろうか。 2　変動帯と人々の生活 変動帯の地形は，人々の生活にどのような影響を与えているのだろうか。	・指導事項 ・教材 ・一人１台端末の活用　等	【知識…】 ・生活の舞台となる陸地，地形をつくる営力，大地形を構成する変動帯と安定地域について理解している。 ・変動帯のプレート境界と生活への影響，地震・火山と生活への影響について理解している。 【思考力…】 ・生活の舞台となる陸地，地形をつくる営力，大地形を構成する変動帯と安定地域について，多面的・多角的に考察し，表現している。 ・変動帯のプレート境界と生活への影響，地震・火山と生活への影響について，多面的・多角的に考察し，表現している。 【学びに…】 ・生活の舞台となる陸地，地形をつくる営力，大地形を構成する変動帯と安定地域について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。 ・変動帯のプレート境界と生活への影響，地震・火山と生活への影響について，よりよい社会の実現を視野	○	○	○	6
	中間考査			○	○		1
	2節　世界の気候と人々の生活 1　気温・降水と人々の生活 気温や降水は人々の生活にどのような影響を与えているのだろうか。 2　大気大循環と人々の生活 風は，人々の生活にどのような影響を与えているのだろうか。	・指導事項 ・教材 ・一人１台端末の活用　等	【知識…】 ・気候が生活に与える影響，気温のしくみと分布の特徴，降水のしくみと分布の特徴について理解している。 ・大気大循環・恒常風のしくみと生活への影響，季節風（モンスーン）のしくみと生活への影響について理解している。 【思考力…】 ・気候が生活に与える影響，気温のしくみと分布の特徴，降水のしくみと分布の特徴について，多面的・多角的に考察し，表現している。 ・大気大循環・恒常風のしくみと生活への影響，季節風（モンスーン）のしくみと生活への影響について，多面的・多角的に考察し，表現している。 【学びに…】 ・気候が生活に与える影響，気温のしくみと分布の特徴，降水のしくみと分布の特徴について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。 ・大気大循環・恒常風のしくみと生活への影響，季節風（モンスーン）のしくみと生活への影響について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。	○	○	○	11

	期末考査			○	○		1
2学期	3　世界の植生と気候区分 世界の植生は，気候とどのように関わり合っているのだろうか。 4　熱帯の生活 熱帯の気候と植生は，人々の生活とどのように関わり合っているのだろうか。 5　乾燥帯の生活 乾燥帯の気候と植生は，人々の生活とどのように関わり合っているのだろうか。 6　温帯の生活 温帯の気候と植生は，人々の生活とどのように関わり合っているのだろうか。 7　亜寒帯・寒帯の生活 亜寒帯・寒帯の気候と植生は，人々の生活とどのように関わり合っているの	・指導事項 ・教材 ・一人１台端末の活用　等	【知識…】 ・植生と気候の関わり，ケッペンの気候区分について理解している。 ・高温多湿な熱帯の気候～雪と氷に覆われる寒帯の気候・植生と生活との関わりについて理解している。 【思考力…】 ・植生と気候の関わり，ケッペンの気候区分について，多面的・多角的に考察し，表現している。 ・高温多湿な熱帯の気候～雪と氷に覆われる寒帯の気候植生と生活との関わりについて，多面的・多角的に考察し，表現している。 【学びに…】 ・植生と気候の関わり，ケッペンの気候区分について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。 ・高温多湿な熱帯の気候～雪と氷に覆われる寒帯の気候・植生と生活との関わりについて理解している。 ・高温多湿な熱帯の気候～雪と氷に覆われる寒帯の気候植生と生活との関わりについて，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決	○	○	○	13
	中間考査			○	○		1
	1　モンスーンの影響を受けてきた人々の生活 季節風(モンスーン)は，東南アジアの人々の生活にどのような影響を与えているのだろうか。 2　気候を生かした農業と人々の生活 東南アジアでは，気候を生かしてどのような農業が発達してきたのだろうか。	・指導事項 ・教材 ・一人１台端末の活用　等	【知識…】 ・季節風（モンスーン）の影響を受ける人々の生活，モンスーンを利用した交易の歴史，さまざまな民族が共に暮らす社会について理解している。 ・季節風（モンスーン）を生かした稲作と米食文化，熱帯の気候を生かした商品作物の栽培について理解している。 【思考力…】 ・季節風（モンスーン）の影響を受ける人々の生活，モンスーンを利用した交易の歴史，さまざまな民族が共に暮らす社会について，多面的・多角的に考察し，表現している。 ・季節風（モンスーン）を生かした稲作と米食文化，熱帯の気候を生かした商品作物の栽培について，多面的・多角的に考察し，表現している。 【学びに…】 ・季節風（モンスーン）の影響を受ける人々の生活，モンスーンを利用した交易の歴史，さまざまな民族が共に暮らす社会について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。 ・季節風（モンスーン）を生かした稲作と米食文化，	○	○	○	13
	期末考査			○	○		1
3学期	3節　世界の言語・宗教と人々の生活 1　世界の言語と人々の生活文化 言語は，人々の生活にどのような影響を与えているのだろうか。 2　世界の宗教と人々の生活文化 宗教は，人々の生活にどのような影響を与えているのだろうか。 1　イスラームを中心とした生活文化 イスラームは，人々の生活にどのような影響を与えているのだろうか。	・指導事項 ・教材 ・一人１台端末の活用　等	【知識…】 ・言語と民族の関わり，公用語と人々の生活への影響について理解している。 ・宗教の食生活への影響，宗教と生活の関わりについて理解している。 【思考力…】 ・言語と民族の関わり，公用語と人々の生活への影響について，多面的・多角的に考察し，表現している。 ・宗教の食生活への影響，宗教と生活の関わりについて，多面的・多角的に考察し，表現している。 【学びに…】 ・言語と民族の関わり，公用語と人々の生活への影響について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。 ・宗教の食生活への影響，宗教と生活の関わりについて，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。	○	○	○	10
	1　インドの歩みとヒンドゥー教 ヒンドゥー教は，人々の職業や社会進出にどのような影響を与えているのだろうか。 3　変化するヒンドゥー教徒の生活 経済成長により，ヒンドゥー教の影響を受けた生活は，どのように変化しているのだろうか。	・指導事項 ・教材 ・一人１台端末の活用　等	【知識…】 ・南アジアの民族と歩み，ヒンドゥー教と人々の生活への影響，多様な言語について理解している。 ・ICT産業の発展，成長するインドの工業，経済成長による生活の変化について理解している。 【思考力…】 ・南アジアの民族と歩み，ヒンドゥー教と人々の生活への影響，多様な言語について，多面的・多角的に考察し，表現している。 ・ICT産業の発展，成長するインドの工業，経済成長による生活の変化について，多面的・多角的に考察し，表現している。 【学びに…】 ・アジアの民族と歩み，ヒンドゥー教と人々の生活への影響，多様な言語について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。	○	○	○	7
	学年末考査			○	○		1
							合計 70

年間授業計画　新様式

高等学校 令和７年度（2学年用） 教科　公民　　科目 公共

教　科：公民　　科　目：公共　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　2 学年　A　組～　F　組

使用教科書：（ 高等学校　公共　（帝国書院）　　）

教科　公民　　の目標：

【知識及び技能】選択・判断の手掛かりとなる概念や理論及び倫理，政治，経済などに関わる現代の諸課題について理解する

【思考力、判断力、表現力等】現代の諸課題について，事実を基に概念などを活用して多面的・多角的に考察したり，解決に向けて公正に

【学びに向かう力、人間性等】よりよい社会の実現を視野に，現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに，多面的・多

科目　公共　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
現代の諸課題について考察し，選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論について理解する。諸資料から，主体的に活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べ、まとめる技能を身に付ける。	先哲の思想や政治・経済に関する基礎的な知識を踏まえ、その価値やあり方について自分なりの評価を行う。事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断する力や，合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う。	現代の諸課題を中心とした社会的事象に関心をもち、社会の抱える課題を主体的に解決しようとする態度を養う。現代社会を生きる人間として、主体的に社会に参画する在り方・生き方について自覚を深める。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	A “私”とは何か―青年期 【知識及び技能】 青年期に関する基本的な知識を身に着けさせる 【思考力、判断力、表現力等】 青年期の知識を活用し、自分自身を客観的にとらえられるようにする 【学びに向かう力、人間性等】 自らを認め、自らと異なる他者を認め、よりよい社会の実現のために主体的に関係性を構築する意識を持つようにする	・指導事項 青年期の特徴、青年期の発生、悩みと欲求 ・教材 教科書、「20の私」（作成プリント） ・一人１台端末の活用 授業の振り返りの作成	【知識・技能】 小テストや定期考査での得点 【思考・判断・表現】 自らを客観的にとらえて気が付いたことや、青年期の特徴を自らに当てはめて自己を分析した結果などを、文章や言葉で表現する 【主体的に学習に取り組む態度】 授業ノートに疑問点や思考点を記入する	○	○	○	4
	B 人はどう生きるのか―ギリシャ哲学 【知識及び能】 ギリシャ哲学に関する基本的な知識を身につけ、古代ギリシャで良しとされた人の生き方についての理解を図る 【思考力、判断力、表現力等】 “善く生きる”ことについて現代に置き換えて考察し、自らの考える“善い生き方”を見定め、議論できるようにする 【学びに向かう力、人間性等】 他者の意見を否定せず聞き入れ、自らを振りかえる機会とすることができる姿勢を育む	・指導事項 ソクラテス、プラトン、アリストテレス ・教材 教科書、作成プリント ・一人１台端末の活用 授業の振り返りの作成	【知識・技能】 小テストや定期考査での得点 【思考・判断・表現】 先哲の思想を前提に「自らはどう思うか」を考え、自分なりの結論を出して文章や言葉で表現する 【主体的に学習に取り組む態度】 授業ノートに疑問点や思考点を記入する	○	○	○	4
	定期考査			○	○		1
	C 人とはどういうものか―異なる考えとどのように共生していくか 【知識及び技能】 諸子百家の思想と三大宗教について基本的な知識を身につけ、異なる主張、思想に基づく人間観について理解を図る 【思考力、判断力、表現力等】 様々な思想に基づく人間観について自分なりに評価を下し、それらに基づいて自らの考える“人のあるべきあり方”を考察し議論できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 様々な異なる考えを受け止め、共存する在り方を考察する姿勢を育む	・指導事項 諸子百家の思想、三大宗教（キリスト・仏教・イスラム） ・教材 教科書、作成プリント ・一人１台端末の活用 授業の振り返りの作成	【知識・技能】 小テストや定期考査での得点 【思考・判断・表現】 各思想や世界観をもとに「人はどのようにあるべきか」を考え、自分なりの結論を出して文章や言葉で表現する 【主体的に学習に取り組む態度】 授業ノートに疑問点や思考点を記入する グループでの議論に参加している	○	○	○	7
	D 人としての正しさとは何か―近代西洋思想 【知識及び技能】 近代西洋思想について経験論と合理論の違いを軸にとらえ、社会に生きる人間としてどのようなあり方が正しいと考察されてきたのか、理解を図る 【思考力、判断力、表現力等】 異なる正義の基準について思索を深め、自分の思う“人としての正しさ”を考察し、議論できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 状況によって異なる正しさの矛盾を受け止め、どう乗り越えていくべきかを考察する姿勢を育む	・指導事項 経験論、合理論、死について 【議論】（血清の思考問題、輸血拒否問題） ・教材 教科書、作成プリント ・一人１台端末の活用　等 授業の振り返りの作成	【知識・技能】 小テストや定期考査での得点 【思考・判断・表現】 各思想をもとに「人としての正しさはどうあるべきか」を考え、自分なりの結論を出して文章や言葉で表現する 【主体的に学習に取り組む態度】 授業ノートに疑問点や思考点を記入する グループでの議論に参加している	○	○	○	7
	定期考査			○	○		1

2学期	E 社会の中で我々はどう生きていくのか―近代社会の構造 【知識及び技能】 近代立憲主義について基本的な知識を獲得し、現在の民主主義社会がどのように構成されてきたのか理解を図る 【思考力、判断力、表現力等】 異なる三者の社会契約説について思索を深め、自らが考える”近代社会のあるべき姿”を考察し、議論できるようにする 【学びに向かう力、人間性等】 近代民主主義の在り方のメリット、デメリットを理解した上で民主主義のこれからの在り方を考察する姿勢を育む	・指導事項 近代立憲主義の原理、社会契約説 ・教材 教科書、作成プリント ・一人１台端末の活用　等 授業の振り返りの作成	【知識・技能】 小テストや定期考査での得点 【思考・判断・表現】 各思想をもとに「これからの民主主義はどうあるべきか」を考え、自分なりの結論を出して文章や言葉で表現する 【主体的に学習に取り組む態度】 授業ノートに疑問点や思考点を記入する グループでの議論に参加している	○	○	○	2
	F 社会の中で我々はどう生きていくのか―日本の政治制度について 【知識及び技能】 日本国憲法や日本の政治体制、選挙制度について基本的な知識を獲得し、社会参加をしていく方法やその是非について理解を図る 【思考力、判断力、表現力等】 日本の政治の在り方について思索を深め、これからの日本の政治制度や社会がどうあるべきかを考察し、議論できるようにする 【学びに向かう力、人間性等】 日本の政治の在り方についてあるべきあり方を自分なりに結論を出し、社会参画について主体的に考える姿勢を育む	・指導事項 日本国憲法、憲法で保障されている権利、日本の政治体制、日本の選挙制度 【議論】憲法改正について（９条他） ・教材 教科書、作成プリント ・一人１台端末の活用　等 授業の振り返りの作成	【知識・技能】 小テストや定期考査での得点 【思考・判断・表現】 各法・制度をもとに「これからの日本社会はどうあるべきか」を考え、自分なりの結論を出して文章や言葉で表現する 【主体的に学習に取り組む態度】 授業ノートに疑問点や思考点を記入する グループでの議論に参加している	○	○	○	11
	定期考査			○	○		1
	G　社会の中で我々はどう生きていくのか―日本の法制度について 【知識及び技能】 日本の刑法・民法を中心に司法制度、消費者保護や契約等について基礎知識を獲得し、人が人を裁くこと、有罪・無罪について理解を図る 【思考力、判断力、表現力等】 日本の司法制度の在り方について思索を深め、これからの日本の法制度や社会がどうあるべきかを考察し、議論できるようにする 【学びに向かう力、人間性等】 日本の法の在り方についてあるべきあり方を自分なりに結論を出し、社会参画について主体的に考える姿勢を育む	・指導事項 日本の司法制度、社会規範と法、消費者の権利、契約について 【議論】 ・罪について考えよう（裁判員制度について：昔話法廷） ・同性婚について考えよう（期末テーマ） ・教材 教科書、作成プリント ・一人１台端末の活用　等 授業の振り返りの作成	【知識・技能】 小テストや定期考査での得点 【思考・判断・表現】 各法・制度をもとに「これからの日本社会はどうあるべきか」を考え、自分なりの結論を出して文章や言葉で表現する 【主体的に学習に取り組む態度】 授業ノートに疑問点や思考点を記入する グループでの議論に参加している	○	○	○	13
	定期考査			○	○		1
	H　社会の中で我々はどう生きていくのか―日本の経済について 【知識及び技能】 市場経済について基礎的な知識を獲得し、資本主義社会における企業や財政の役割、課題について理解を図る。 【思考力、判断力、表現力等】 日本の経済の在り方について思索を深め、これからの日本の政治と経済の関係はどうあるべきか、どう改善されるべきかを考察し、議論できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 日本の経済の在り方についてあるべきあり方を自分なりに結論を出し、社会参画について主体的に考える姿勢を育む	・指導事項 市場経済の仕組み、金融の役割、租税の役割、社会保障、日本の財政の課題 【議論】消費税は増税すべきか、減税すべきか（税の在り方について） ・教材 教科書、作成プリント ・一人１台端末の活用　等 授業の振り返りの作成	【知識・技能】 小テストや定期考査での得点 【思考・判断・表現】 各制度をもとに「これからの日本経済はどうあるべきか」を考え、自分なりの結論を出して文章や言葉で表現する 【主体的に学習に取り組む態度】 授業ノートに疑問点や思考点を記入する グループでの議論に参加している	○	○	○	9

3学期	Ⅰ “私”はどう生きるか―理想的な生き方とは何か 【知識及び技能】 自らの人生設計を考えることを通して、社会における自らの在り方生き方を考察し、判断できるようにする 【思考力、判断力、表現力等】 自らの在り方生き方について一年の振り返りを通して考察し、まとめられるようにする 【学びに向かう力、人間性等】 これからの社会を生きていく上での自らの在り方生き方を自分なりに考え、社会参画について主体的に考える姿勢を育む	・指導事項 一年の振り返り ・教材 教科書、作成プリント ・一人１台端末の活用　等 授業の振り返り、まとめの作成	【知識・技能】 小テストや定期考査での得点 【思考・判断・表現】 今までの学習をもとに「自らはどうあるべきか」を考え、自分なりの結論を出して文章や言葉で表現する 【主体的に学習に取り組む態度】 授業ノートに疑問点や思考点を記入する まとめを作成する	○	○	○	8
	定期考査			○	○		1
							合計 70

年間授業計画　新様式

高等学校 令和７年度（２学年用） 教科　　地理歴史科　科目 世界の歩き方

教　科：　地理歴史科　　科　目：　世界の歩き方　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　2 学年　A　組～　F　組

使用教科書：　（ 高等学校　新地理総合（帝国書院）　／　標準高等地図（帝国書院）　）

教科　地理歴史科　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】　地理に関わる諸事象に関して，世界の生活文化の多様性や，防災，地域や地球的課題への取組などを理解するとともに，地図や地理情報システムなどを用いて，調査や諸資料から地理に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】　地理に関わる事象の意味や意義，特色や相互の関連を，位置や分布，場所，人間と自然環境との相互依存関係，空間的相互依存作用，地域などに着目して，概念などを活用して多面的・多角的に考察したり，　地理的な課題の解決に向けて構想したりする力や，考察，構想したことを効果的に説明したり，それらを基に議論したりする力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】　地理に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究，解決しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵かん養される日本国民としての自覚，我が国の国土に対する愛情，世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとすることの大切さについての自覚などを深める。

科目　世界の歩き方　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
地理の基礎的知識を身に付け、外国における生活文化の多様性を理解することができる。	地理的知識をもとに、身近な生活や世界各地で起きている事象と結び付け、各自の価値観に則り、自身の考えを表現することが出来るようにする。	人類が直面している世界的な課題について、主体的に調査して自らの考えを構築する姿勢を身に付けていく。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	アメリカ合衆国 【知識及び技能】 工業の発達と地理的な関係や、生活・文化については、地形や気候との関わりを身に着けさせる 【思考力、判断力、表現力等】 地図や地理情報システムを活用して、地域を多面的に捉えられるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 地図や地理情報を用いて、よりよい社会の実現を主体的に追究する姿勢を養う。	・指導事項 ・教材 ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 小テストや定期テストの得点 【思考・判断・表現】 地球上における様々な課題に対して、生徒が主体的な考えをもち、文章や言葉で表現する。 【主体的に学習に取り組む態度】 地図や地理情報における資料を、自らファイリングする。	○	○	○	5
	南アメリカ 【知識及び技能】 南アメリカの生活・文化について、地形や気候との関わりを踏まえながら考察する。 【思考力、判断力、表現力等】 現代世界の地域構成について，位置や範囲などに着目して，主題を設定し，世界的視野から見た日本の立場などを多面的に考察し，表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 現代世界の地域構成について，よりよい社会の実現を視野に、課題を主体的に追究，解決しようとする態度を養う。	・指導事項 ・教材 ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 小テストや定期テストの得点 【思考・判断・表現】 日本から見た世界各国の位置や、世界から見た日本の立場などについて、考察し文章や言葉で表現する。 【主体的に学習に取り組む態度】 地図や地理情報における資料を、自らファイリングする。	○	○	○	6
	オセアニア 【知識及び技能】 オセアニアの生活・文化について、地形や気候との関わりを踏まえながら考察する。 【思考力、判断力、表現力等】 多様な生活文化が見られる場所の特徴や自然及び社会的条件との関わりなどに着目して，主題を設定し，多様性や変容の要因などを多面的に考察し，表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 生活文化の多様性と国際理解について，よりよい社会の実現を視野に、世界的な課題を主体的に追究，解決しようとする態度を養う。	・指導事項 ・教材 ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 小テストや定期テストの得点 【思考・判断・表現】 世界各国の多様な文化を理解し、異なる生活様式を創り出す地形について、また地形の違いによる世界的課題について考察し、文章や言葉で表現する。 【主体的に学習に取り組む態度】 文化に関する資料を自らファイリングする。	○	○	○	11

2学期	興味のある国について調べてみる 【知識及び技能】 興味のある（行ってみたい）国の産業や文化について、グループで協力しながら資料を収集し、その結果をまとめる。 【思考力、判断力、表現力等】 調べた国について自分たちでテーマを設定し、そのテーマに沿った観光プランを立て、プレゼンテーションを行う 【学びに向かう力、人間性等】 生活文化の多様性と国際理解について，よりよい社会の実現を視野に、世界的な課題を主体的に追究，解決しようとする態度を養う。	・指導事項 ・教材 ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 小テストや定期テストの得点 【思考・判断・表現】 世界各国の多様な文化を理解し、異なる生活様式を創り出す気候について、また気候変動などの世界的課題について考察し、文章や言葉で表現する。 【主体的に学習に取り組む態度】 文化に関する資料を自らファイリングする。	○	○	○	13
	興味のある国について「観光プラン」を立てる 【知識及び技能】 世界各地で見られる課題の中で、地震や津波、気象災害、またエネルギー問題，人口・食料問題などに着目し，地球的課題の内容などについて理解する。に着目し，地球的課題の内容などについて理解する。 世界各地で見られる地球的課題の解決に向け、持続可能な社会の実現を目指した各国の取り組みや国際協力が必要であることなどについて理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 調べた国について自分たちでテーマを設定し、そのテーマに沿った観光プランを立て、プレゼンテーションを行う 【学びに向かう力、人間性等】 地球的課題と国際協力について，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究，解決しようとする態度を養う。	・指導事項 ・教材 ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 小テストや定期テストの得点 【思考・判断・表現】 世界各地で起こる自然災害についてを理解し、防災や減災に対する考えを考察し、文章や言葉で表現する。 【主体的に学習に取り組む態度】 自然災害に関する資料を、自らファイリングする。	○	○	○	13
3学期	「国内旅行計画」を作成しよう 【知識及び技能】 各自で国内の関心ある地域を調査し、旅行テーマを設定し、テーマの内容に沿った旅行計画を行い、レポートにまとめる。 【思考力、判断力、表現力等】 各自で国内の関心ある地域を調査し、旅行テーマを設定し、テーマの内容に沿った旅行計画を行い、レポートにまとめる。 【思考力、判断力、表現力等】　自然環境と防災について，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究，解決しようとする態度を養う。	・指導事項 ・教材 ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 小テストや定期テストの得点 【思考・判断・表現】 世界各地で起こる自然災害についてを理解し、防災や減災に対する考えを考察し、文章や言葉で表現する。 【主体的に学習に取り組む態度】 自然災害に関する資料を、自らファイリングする。	○	○	○	17
							合計 65

年間授業計画　新様式

高等学校 令和７年度（２学年用） 教科　地理歴史　　科目 歴史総合

教　科：　地理歴史　　科　目：　歴史総合　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　2 学年　A 組～　F　組

使用教科書：（ 歴史総合　わたしたちの歴史　日本から世界へ（山川出版社）　　）

教科　地理歴史　　の目標：

【知識及び技能】現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解しているとともに，調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめている。

【思考力、判断力、表現力等】地理や歴史に関わる事象の意味や意義，特色や相互の関連を，概念などを活用して多面的・多角的に考察したり，社会に見られる課題の解決に向けて構想したり，考察，構想したことを効果的に説明したり，それらを基に議論したりしている。

【学びに向かう力、人間性等】地理や歴史に関わる諸事象について，国家及び社会の形成者として，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとしている。

科目　歴史総合　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
○近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、世界とその中の日本を広く相互的な視野から捉え、世界とその中の日本を広く相互的な視野から捉え、現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解する。 ○諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身につけるようにする。	○近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。	○近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	A 歴史の扉 【知識及び技能】 身近な題材の歴史の事象が空間的・階層的につながっていることを理解できる。 歴史資料の基本的な読み方を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 諸資料や図版から適切に情報を読み取って考察し、表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 資料から読み取ったことに対してさらに疑問点をもち、追及しようとしている。より深い学びに自自主的に取り組もうとしている。	・指導事項 ・教材 ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 小テストや定期考査の素点 【思考・判断・表現】 ワークシートの記述、グループ活動等への取り組み状況と成果物、自主用ノートなど 資料などを参考に自ら考察し、根拠を示しながら表現することができる 【主体的に学習に取り組む態度】 ワークシートの記述、グループ活動への取り組み状況と成果物、自主用ノートなど	○	○	○	4
	B 近代化と私たち 【知識及び技能】 近代化の歴史に関わる諸事象について，世界とその中の日本を広く相互的な視野から捉え，現代的な諸課題の形成に関わる近代化の歴史を理解するとともに，諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 近代化の歴史に関わる事象の意味や意義，特色などを，時期や年代，推移，比較，相互の関連や現在とのつながりなどに着目して，概念などを活用して多面的・多角的に考察する力や，考察したことを効果的に説明したりする力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 近代化の歴史に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究しようとする態度を養う。	・指導事項 ・教材 ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 小テストや定期考査の素点 【思考・判断・表現】 ワークシートの記述、グループ活動等への取り組み状況と成果物、自主用ノートなど 資料などを参考に自ら考察し、根拠を示しながら表現することができる 【主体的に学習に取り組む態度】 ワークシートの記述、グループ活動への取り組み状況と成果物、自主用ノートなど	○	○	○	8
	定期考査			○	○		1

	B 近代化と私たち 【知識及び技能】 近代化の歴史に関わる諸事象について，世界とその中の日本を広く相互的な視野から捉え，現代的な諸課題の形成に関わる近代化の歴史を理解するとともに，諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 近代化の歴史に関わる事象の意味や意義，特色などを，時期や年代，推移，比較，相互の関連や現在とのつながりなどに着目して，概念などを活用して多面的・多角的に考察する力や，考察したことを効果的に説明したりする力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 近代化の歴史に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究しようとする態度を養う。	・指導事項 ・教材 ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 小テストや定期考査の素点 【思考・判断・表現】 ワークシートの記述、グループ活動等への取り組み状況と成果物、自主用ノートなど 資料などを参考に自ら考察し、根拠を示しながら表現することができる 【主体的に学習に取り組む態度】 ワークシートの記述、グループ活動への取り組み状況と成果物、自主用ノートなど	○	○	○	10
	定期考査			○	○		1
	C 国際秩序の変化や大衆化と私たち 【知識及び技能】 国際秩序の変化や大衆化の歴史に関わる諸事象について，世界とその中の日本を広く相互的な視野から捉え，現代的な諸課題の形成に関わる近代化の歴史を理解するとともに，諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 国際秩序の変化や大衆化の歴史に関わる事象の意味や意義，特色などを，時期や年代，推移，比較，相互の関連や現在とのつながりなどに着目して，概念などを活用して多面的・多角的に考察する力や，考察したことを効果的に説明したりする力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 国際秩序の変化や大衆化の歴史に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究しようとする態度を養う。	・指導事項 ・教材 ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 小テストや定期考査の素点 【思考・判断・表現】 ワークシートの記述、グループ活動等への取り組み状況と成果物、自主用ノートなど 資料などを参考に自ら考察し、根拠を示しながら表現することができる 【主体的に学習に取り組む態度】 ワークシートの記述、グループ活動への取り組み状況と成果物、自主用ノートなど	○	○	○	13
	定期考査			○	○		1
2学期	C 国際秩序の変化や大衆化と私たち 【知識及び技能】 国際秩序の変化や大衆化の歴史に関わる諸事象について，世界とその中の日本を広く相互的な視野から捉え，現代的な諸課題の形成に関わる近代化の歴史を理解するとともに，諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 国際秩序の変化や大衆化の歴史に関わる事象の意味や意義，特色などを，時期や年代，推移，比較，相互の関連や現在とのつながりなどに着目して，概念などを活用して多面的・多角的に考察する力や，考察したことを効果的に説明したりする力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 国際秩序の変化や大衆化の歴史に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究しようとする態度を養う。	・指導事項 ・教材 ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 小テストや定期考査の素点 【思考・判断・表現】 ワークシートの記述、グループ活動等への取り組み状況と成果物、自主用ノートなど 資料などを参考に自ら考察し、根拠を示しながら表現することができる 【主体的に学習に取り組む態度】 ワークシートの記述、グループ活動への取り組み状況と成果物、自主用ノートなど	○	○	○	8

	D グローバル化と私たち 【知識及び技能】 　グローバル化の歴史に関わる諸事象について，世界とその中の日本を広く相互的な視野から捉え，現代的な諸課題の形成に関わる近代化の歴史を理解するとともに，諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 　グローバル化の歴史に関わる事象の意味や意義，特色などを，時期や年代，推移，比較，相互の関連や現 在とのつながりなどに着目して，概念などを活用して多面的・多角的に考察する力や，考察したことを効果的に説明したりする力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 　グローバル化の歴史に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究しようとする態度を養う。	・指導事項 ・教材 ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 　小テストや定期考査の素点 【思考・判断・表現】 　ワークシートの記述、グループ活動等への取り組み状況と成果物、自主用ノートなど 　資料などを参考に自ら考察し、根拠を示しながら表現することができる 【主体的に学習に取り組む態度】 　ワークシートの記述、グループ活動への取り組み状況と成果物、自主用ノートなど	○	○	○	5
	定期考査			○	○		1
３学期	D グローバル化と私たち 【知識及び技能】 　グローバル化の歴史に関わる諸事象について，世界とその中の日本を広く相互的な視野から捉え，現代的な諸課題の形成に関わる近代化の歴史を理解するとともに，諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 　グローバル化の歴史に関わる事象の意味や意義，特色などを，時期や年代，推移，比較，相互の関連や現在とのつながりなどに着目して，概念などを活用して多面的・多角的に考察する力や，考察したことを効果的に説明したりする力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 　グローバル化の歴史に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究しようとする態度を養う。	・指導事項 ・教材 ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 　小テストや定期考査の素点 【思考・判断・表現】 　ワークシートの記述、グループ活動等への取り組み状況と成果物、自主用ノートなど 　資料などを参考に自ら考察し、根拠を示しながら表現することができる 【主体的に学習に取り組む態度】 　ワークシートの記述、グループ活動への取り組み状況と成果物、自主用ノートなど	○	○	○	17
	定期考査			○	○		1
							合計 70

年間授業計画　新様式

高等学校 令和７年度（３学年用） 教科　公民　　科目 論述現代

教　科： 公民　　科　目： 論述現代　　単位数： 2　単位

対象学年組：第　3 学年　A　組～　G 組

使用教科書：（　　）

教科　公民　　の目標：

【知識及び技能】選択・判断の手掛かりとなる概念や理論，及び倫理，政治，経済などに関わる現代の諸課題について理解しているとともに，諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめている。

【思考力、判断力、表現力等】現代の諸課題について，事実を基に概念などを活用して多面的・多角的に考察したり，解決に向けて公正に判断したり，合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論している。

【学びに向かう力、人間性等】国家及び社会の形成者として，よりよい社会の実現を視野に，現代の諸課題を主体的に解決しようとしてい

科目　論述現代　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
選択・判断の手掛かりとなる概念や理論，及び倫，政治，経済などに関わる時事問題について理解しているとともに，諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめている。	現代の諸課題について，事実を基に概念 などを活用して多面的・多角的に考察し たり，解決に向けて公正に判断したり， 合意形成や社会参画を視野に入れながら 構想したことを議論している。	よりよい社会の実現を視野に，現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される，現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚，公共的な空間に生き国民主権を担う公民として，自国を愛し，その平和と繁栄を図ることや，各国が相互に主権を尊重し，各国民が協力し合うことの大切さに

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	時事問題とは 【知識・技能】新聞やニュースに気を配る必要性に気付く。新聞記事を読み、理解する。 【思考・判断・表現】現状について調べ、自らの考えを持てるようにする。 【主体的に学習に取り組む態度】ニュース検定の問題より、時事問題について理解する態度を形成する。	オリエンテーションを行い、わが国の現代社会で生じている諸問題にどう取り組むべきか学習姿勢を喚起する	【知識・技能】新聞やニュースに気を配る必要 性に気付く。新聞記事を読み、理解できている。 【思考・判断・表現】現状について調べ、自ら の考えを持つことができている。 【主体的に学習に取り組む態度】ニュース検定 の問題より、時事問題について理解する態度を 形成することができている。	○	○	○	6
	キャッシュレス決済 【知識・技能】新聞記事を読み、理解する。 【思考・判断・表現】現状について調べ、自らの考えを持つ。 【主体的に学習に取り組む態度】他者の意見をしっかり聞く態度を形成する。	キャッシュレス決済が普及することによって期待される効果と新たに生じる問題点について考える	【知識・技能】新聞記事を読み、理解すること ができている。 【思考・判断・表現】現状について調べ、自ら の考えを持つことができている。 【主体的に学習に取り組む態度】他者の意見を しっかり聞く態度を形成できている。	○	○	○	6
	自然災害と防災 【知識・技能】新聞記事を読み、理解する。 【思考・判断・表現】現状について調べ、自らの考えを持つ。 【主体的に学習に取り組む態度】他者の意見をしっかり聞く態度を形成する。	今後起こると予想される大規模な自然災害について、どのように備えるべきかを考える	【知識・技能】新聞記事を読み、理解すること ができている。 【思考・判断・表現】現状について調べ、自ら の考えを持つことができている。 【主体的に学習に取り組む態度】他者の意見を しっかり聞く態度を形成できている。	○	○	○	6
	海洋プラスティック問題 【知識・技能】新聞記事を読み、理解する。 【思考・判断・表現】現状について調べ、自らの考えを持つ。 【主体的に学習に取り組む態度】他者の意見をしっかり聞く態度を形成する。	地球規模で問題となっている海洋汚染の原因や、それに対する世界各国の取り組みについて学ぶ	【知識・技能】新聞記事を読み、理解すること ができている。 【思考・判断・表現】現状について調べ、自ら の考えを持つことができている。 【主体的に学習に取り組む態度】他者の意見を しっかり聞く態度を形成できている。	○	○	○	8
2学期	食糧危機と貧困 【知識・技能】新聞記事を読み、理解する。 【思考・判断・表現】現状について調べ、自らの考えを持つ。 【主体的に学習に取り組む態度】他者の意見をしっかり聞く態度を形成する。	世界で発生している食糧問題を知り、今後どのように行動していくべきかを考える	【知識・技能】新聞記事を読み、理解すること ができている。 【思考・判断・表現】現状について調べ、自ら の考えを持つことができている。 【主体的に学習に取り組む態度】他者の意見を しっかり聞く態度を形成できている。	○	○	○	6
	日中関係 【知識・技能】新聞記事を読み、理解する。 【思考・判断・表現】現状について調べ、自らの考えを持つ。 【主体的に学習に取り組む態度】他者の意見をしっかり聞く態度を形成する。	尖閣諸島の領有権をめぐる問題などを知り、日本と中国が今後どのような関係を構築していくべきか考える	【知識・技能】新聞記事を読み、理解すること ができている。 【思考・判断・表現】現状について調べ、自ら の考えを持つことができている。 【主体的に学習に取り組む態度】他者の意見を しっかり聞く態度を形成できている。	○	○	○	6
	地球温暖化 【知識・技能】新聞記事を読み、理解する。 【思考・判断・表現】現状について調べ、自らの考えを持つ。 【主体的に学習に取り組む態度】他者の意見をしっかり聞く態度を形成する。	地球規模での気候変動に対する世界各国の対策や取り組みについて学ぶ ニュース検定を通して、時事問題を学習し資格取得を目指す	【知識・技能】新聞記事を読み、理解すること ができている。 【思考・判断・表現】現状について調べ、自ら の考えを持つことができている。 【主体的に学習に取り組む態度】他者の意見を しっかり聞く態度を形成できている。	○	○	○	6
	AI技術の広がり 【知識・技能】新聞記事を読み、理解する。 【思考・判断・表現】現状について調べ、自らの考えを持つ。 【主体的に学習に取り組む態度】他者の意見をしっかり聞く態度を形成する。	AI技術が普及することによって期待される効果と、新たに生じる問題点について考える	【知識・技能】新聞記事を読み、理解すること ができている。 【思考・判断・表現】現状について調べ、自ら の考えを持つことができている。 【主体的に学習に取り組む態度】他者の意見を しっかり聞く態度を形成できている。	○	○	○	6
	新聞作成 ニュース検定 【知識・技能】ニュース検定の問題より、時事問題について理解する。 【思考・判断・表現】現状について調べ、自らの考えを持つ。 【主体的に学習に取り組む態度】	1週間の新聞を読み、高校生に必要な情報を切り取り、他者に伝えることができる。 ニュース検定を通して、時事問題を学習し資格取得を目指す。	【知識・技能】ニュース検定の問題より、時事 問題について理解することができる。 【思考・判断・表現】現状について調べ、自ら の考えを持つことができている。 【主体的に学習に取り組む態度】新聞記事を読	○	○	○	10

	【主体的に学習に取り組む態度】 新聞記事を読み、理解しようとする態度を形成する。		読 み、理解しようとする態度を形成できている。				
3学期	新聞作成 ニュース検定 【知識・技能】ニュース検定の問題より、時事問題について理解する。 【思考・判断・表現】現状について調べ、自らの考えを持つ。 【主体的に学習に取り組む態度】 新聞記事を読み、理解しようとする態度を形成する。	1週間の新聞を読み、高校生に必要な情報を切り取り、他者に伝えることができる。 ニュース検定を通して、時事問題を学習し資格取得を目指す。	【知識・技能】ニュース検定の問題より、時事 問題について理解することができる。 【思考・判断・表現】現状について調べ、自ら の考えを持つことができている。 【主体的に学習に取り組む態度】新聞記事を読 み、理解しようとする態度を形成できている。	○	○	○	6
	課題研究 【知識及び技能】 ・現代社会に生きる私たちの課題を指摘できる。 ・現代社会の諸問題について，その問題の所在，現状，問題点などが理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・現代社会の諸問題の解決のために，事実を基に協働して考察，構想することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・さまざまな課題の中で，自己とのかかわりに注目して主体的に課題を選択し，探究できる。 ・それぞれが選択した課題について，今後も継続して探究しようという意欲を持つことができる。	・持続可能な社会づくりの主体となる私たち 1.課題を発見しよう 2.課題を設定しよう 3.情報を収集しよう 4.研究成果をまとめて社会へ発信しよう 5.討論してみよう	【知識・技能】 ・現代社会に生きる私たちの課題を指摘できている。 ・現代社会の諸問題について，その問題の所在，現状，問題点などが理解できている。 【思考・判断・表現】 ・現代社会の諸問題の解決のために，事実を基に協働して考察，構想することができている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・さまざまな課題の中で，自己とのかかわりに注目して主体的に課題を選択し，探究できている。 ・それぞれが選択した課題について，今後も継続して探究しようという意欲を持つことができている。	○	○	○	4 合計 70

年間授業計画　様式例

高等学校 令和７年度（３学年用） 教科　　地理歴史　　科目　受験日本史

教　科：　地理歴史　　科　目：　受験日本史　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　3 学年　A 組～　F 組 選択

使用教科書：（ 詳説日本史　山川出版社　　）

教科　地理歴史　　の目標：

【知識及び技能】現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解しているとともに，調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめている。

【思考力、判断力、表現力等】地理や歴史に関わる事象の意味や意義，特色や相互の関連を，概念などを活用して多面的・多角的に考察したり，社会に見られる課題の解決に向けて構想したり，考察，構想したことを効果的に説明したり，それらを基に議論したりしている。

【学びに向かう力、人間性等】地理や歴史に関わる諸事象について，国家及び社会の形成者として，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとしている。

科目　受験日本史　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、地理的条件や世界の歴史と関連づけながら総合的にとらえて理解しているとともに、諸資料から我が国の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身につけるようにする。	我が国の歴史の展開に関わる事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したり、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらをもとに議論したりする力を養う。	我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	【知識及び技能】 政治や社会、文化の特色や変容について理解している。 歴史資料を基に，資料から歴史に関わる情報を収集し，読み取る技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 歴史の特色や変容について多面的・多角的に考察し、表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究しようとしている。	・指導事項 ・教材 教科書・補助教材・ワークシート ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 小テストや課題の素点 【思考・判断・表現】 ワークシートの記述、グループ活動等への取り組み状況と成果物、自主用ノートなど 資料などを参考に自ら考察し、根拠を示しながら表現することができる 【主体的に学習に取り組む態度】 ワークシートの記述、グループ活動への取り組み状況と成果物、自主用ノートなど	○	○	○	24
2学期	【知識及び技能】 政治や社会、文化の特色や変容について理解している。 歴史資料を基に，資料から歴史に関わる情報を収集し，読み取る技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 歴史の特色や変容について多面的・多角的に考察し、表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究しようとしている。	・指導事項 ・教材 教科書・補助教材・ワークシート ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 小テストや課題の素点 【思考・判断・表現】 ワークシートの記述、グループ活動等への取り組み状況と成果物、自主用ノートなど 資料などを参考に自ら考察し、根拠を示しながら表現することができる 【主体的に学習に取り組む態度】 ワークシートの記述、グループ活動への取り組み状況と成果物、自主用ノートなど	○	○	○	28
3学期	【知識及び技能】 政治や社会、文化の特色や変容について理解している。 歴史資料を基に，資料から歴史に関わる情報を収集し，読み取る技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 歴史の特色や変容について多面的・多角的に考察し、表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究しようとしている。	・指導事項 ・教材 教科書・補助教材・ワークシート ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 小テストや課題の素点 【思考・判断・表現】 ワークシートの記述、グループ活動等への取り組み状況と成果物、自主用ノートなど 資料などを参考に自ら考察し、根拠を示しながら表現することができる 【主体的に学習に取り組む態度】 ワークシートの記述、グループ活動への取り組み状況と成果物、自主用ノートなど	○	○	○	18
							合計 70

年間授業計画　新様式

高等学校 令和７年度（３学年用）教科　地理歴史　科目 世界史探究

教　科：　地理歴史　　科　目：　世界史探究　　単位数：　4　単位

対象学年組：第　３学年　A　組～　F　組

使用教科書：（ 世界史探究『高校世界史』　　）

教科　地理歴史　　の目標：

【知識及び技能】現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解しているとともに，調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめている。

【思考力、判断力、表現力等】地理や歴史に関わる事象の意味や意義，特色や相互の関連を，概念などを活用して多面的・多角的に考察したり，社会に見られる課題の解決に向けて構想したり，考察，構想したことを効果的に説明したり，それらを基に議論したりしている。

【学びに向かう力、人間性等】地理や歴史に関わる諸事象について，国家及び社会の形成者として，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとしている。

科目　世界史探究　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解するとともに、諸資料から世界の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的にまとめる技能を身に付けるようにする。	世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現代世界とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史的に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。	世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数	
1学期	教科書第１～２章 【知識及び技能】 世界各地古代の形成過程を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 各地の古代文明について多面的に考える。 【学びに向かう力、人間性等】 小テストやノート提出に真剣に取り組ませる。	・指導事項 文明の成立と古代文明の特質・中央ユーラシア ・教材 教科書・補助教材・ワークシート ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 小テストや定期考査の素点 【思考・判断・表現】 ワークシートの記述、グループ活動等への取り組み状況と成果物、自主用ノートなど 資料などを参考に自ら考察し、根拠を示しながら表現することができる 【主体的に学習に取り組む態度】 ワークシートの記述、グループ活動への取り組み状況と成果物、自主用ノートなど	○	○	○	23	
	定期考査			○	○	○	1	
	教科書第３～５章 【知識及び技能】 世界各地古代の形成過程を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 各地の古代文明について多面的に考える。 【学びに向かう力、人間性等】 小テストやノート提出に真剣に取り組ませる。	・指導事項 南アジア世界と東南アジア世界の展開・西アジアと地中海周辺の国家形成・イスラーム教の成立とヨーロッパ世界の形成 ・教材 教科書・補助教材・ワークシート ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 小テストや定期考査の素点 【思考・判断・表現】 ワークシートの記述、グループ活動等への取り組み状況と成果物、自主用ノートなど 資料などを参考に自ら考察し、根拠を示しながら表現することができる 【主体的に学習に取り組む態度】 ワークシートの記述、グループ活動への取り組み状況と成果物、自主用ノートなど	○	○	○	23	
	定期考査			○	○	○	1	48
2学期	教科書第６～１１章 【知識及び技能】 世界各地古代の形成過程を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 各地の古代文明について多面的に考える。 【学びに向かう力、人間性等】 小テストやノート提出に真剣に取り組ませる。	・指導事項 イスラーム教の伝播と西アジアの動向・ヨーロッパ世界の変容と展開・東アジア世界の展開とモンゴル帝国・大交易・大交流の時代・アジアの諸帝国の繁栄・近世ヨーロッパ世界の動向 ・教材 教科書・補助教材・ワークシート ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 小テストや定期考査の素点 【思考・判断・表現】 ワークシートの記述、グループ活動等への取り組み状況と成果物、自主用ノートなど 資料などを参考に自ら考察し、根拠を示しながら表現することができる 【主体的に学習に取り組む態度】 ワークシートの記述、グループ活動への取り組み状況と成果物、自主用ノートなど	○	○	○	27	
	定期考査			○	○	○	1	
	教科書第１２～１６章 【知識及び技能】 世界各地古代の形成過程を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 各地の古代文明について多面的に考える。 【学びに向かう力、人間性等】 小テストやノート提出に真剣に取り組ませる。	・指導事項 産業革命と環大西洋革命・イギリスの優位と欧米国民国家の形成・アジア諸地域の動揺・帝国主義とアジアの民族運動 ・教材 教科書・補助教材・ワークシート ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 小テストや定期考査の素点 【思考・判断・表現】 ワークシートの記述、グループ活動等への取り組み状況と成果物、自主用ノートなど 資料などを参考に自ら考察し、根拠を示しながら表現することができる 【主体的に学習に取り組む態度】 ワークシートの記述、グループ活動への取り組み状況と成果物、自主用ノートなど	○	○	○	27	
	定期考査			○	○	○	1	56
3学期	教科書第１６～１９章 【知識及び技能】 世界各地古代の形成過程を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 各地の古代文明について多面的に考える。 【学びに向かう力、人間性等】 小テストやノート提出に真剣に取り組ませる。	・指導事項 第一次世界大戦と社会の変容・第二次世界大戦と新しい国際秩序の形成・冷戦と第三世界の台頭・冷戦の終結と今日の世界 ・教材 教科書・補助教材・ワークシート ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 小テストや定期考査の素点 【思考・判断・表現】 ワークシートの記述、グループ活動等への取り組み状況と成果物、自主用ノートなど 資料などを参考に自ら考察し、根拠を示しながら表現することができる 【主体的に学習に取り組む態度】 ワークシートの記述、グループ活動への取り組み状況と成果物、自主用ノートなど	○	○	○	35	
	定期考査			○	○	○	1	
							合計 140	35

年間授業計画　新様式

高等学校 令和７年度　教科　　公民　　科目 政治・経済

教　科：　公民　　科　目：　政治・経済　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　3 学年　A 組～　G 組

使用教科書：（ 最新政治・経済（実教出版）　　）

教科　公民　　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】年度中に有権者となることを見据え、社会参画のために必要な基礎的・基本的な知識・技能を獲得する。

【思考力、判断力、表現力等】論理的思考や価値判断を行い、文章にまとめ、発表する力を身に付ける。

【学びに向かう力、人間性等】現代社会の諸課題について、主体的に課題と向き合い解決する力を育む。

科目　政治・経済　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
社会の在り方に関わる現代社会の諸課題の解決に向けて探求するために、手掛かりとなる概念や理論などについて理解し、社会の在り方に関わる情報を調べ、まとめる技術を身に付けさせる。	国家及び社会の形成者として必要な選択・判断の基準となる考え方を身に付け、基準を根拠に構想する力や構想したことの妥当性、実現可能性などを指標にして議論・判断し、合意形成や社会参画に向かう力を養わせる。	現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、主権を担う公民として自国の発展に寄与することや、国際社会において国家及び社会の形成者として積極的な役割を果たそうとする自覚などを深めさせる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	A　現代国家と民主政治 【知識及び技能】 ・現在の民主主義の仕組み、成り立ちについて理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・社会契約説をもとに現代の政治の在り方について考えさせる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・主権の在り方や立憲主義の是非などを考察させる。	・民主政治の基本原理 ・民主政治のしくみと課題 ・世界の主な政治制度	【知識・技能】 定期考査、ノートなどの提出物 【思考・判断・表現】 「考えてみよう」への記述量・内容 プリントへの書き込み 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度、ノートなどの提出物	○	○	○	5
	B　日本の政治制度の仕組み 【知識及び技能】 国会や内閣、政党政治の役割や機能について理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 現代の日本政治の在り方の課題について調査し、改善点を考えさせる。 【学びに向かう力、人間性等】 現在の政党政治の在り方や課題点について考察させる。	・政治機構と国会 ・内閣と行政機能の拡大 ・政党政治 ・世論と政治参加	【知識・技能】 定期考査、ノートなどの提出物 【思考・判断・表現】 「考えてみよう」への記述量・内容 プリントへの書き込み 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度、ノートなどの提出物	○	○	○	8
	定期考査			○	○		1
	C 日本国憲法と基本的人権、国際政治 【知識及び技能】 ・日本国憲法の成り立ちと明治憲法の違いを理解させる。 ・日本国憲法で保障されている基本的人権について理解させる。 ・日本の安全保障について基本的な知識を理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・人権保障の在り方について、判例をもとに議論し、あるべき在り方を考察させる。 ・安全保障と国際協力の在り方について考察させる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・新しい人権などこれからの人権保障の在り方について議論し、考察させる。	・日本国憲法の基本原理 ・自由に生きる権利 ・平等に生きる権利 ・社会権と参政権、請求権 ・新しい人権 ・人権の広がりと公共の福祉 ・日米安全保障体制の変化 ・21世紀の平和主義	【知識・技能】 定期考査、ノートなどの提出物 【思考・判断・表現】 「考えてみよう」への記述量・内容 プリントへの書き込み 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度、ノートなどの提出物	○	○	○	14
	定期考査			○	○		1
2学期	D 現代の経済社会 【知識及び技能】 ・経済的な効率性と公平性の対立関係について考えさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・政府の規模を念頭にして、経済的な課題への対応を考えさせる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・企業の役割と社会的責任について考えさせる。	・経済活動の意義 ・経済社会の変容 ・経済主体と市場の働き ・企業の役割 ・国民所得	【知識・技能】 定期考査、ノートなどの提出物 【思考・判断・表現】 「考えてみよう」への記述量・内容 プリントへの書き込み 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度、ノートなどの提出物	○	○	○	8
	E 金融と財政 【知識及び技能】 ・経済成長と私たちの豊かな生活について考えさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・金融を通した経済活動の活性化について考えさせる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・中央銀行の役割、財政の持つ役割について考えさせる。	・経済成長と国民の福祉 ・金融の役割 ・日本銀行の役割 ・財政の役割と租税 ・日本財政の課題	【知識・技能】 定期考査、ノートなどの提出物 【思考・判断・表現】 「考えてみよう」への記述量・内容 プリントへの書き込み 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度、ノートなどの提出物	○	○	○	8
	定期考査			○	○		1
	F 現代の日本政治とそこに至る変遷 【知識及び技能】 ・人口減少と格差、貧困が経済に与える影響を考えさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・これからの働き方の在り方を考えさせる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・経済成長と公害問題の関係を自分事として考察させる。	・日本経済の成長と課題 ・中小企業 ・公害防止と環境保全 ・労働問題と労働者の権利	【知識・技能】 定期考査、ノートなどの提出物 【思考・判断・表現】 「考えてみよう」への記述量・内容 プリントへの書き込み 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度、ノートなどの提出物	○	○	○	6
	G 現代日本における諸課題の探究 【知識及び技能】 ・取り上げた課題の解決に向けて政治・経済それぞれの目線から考察させ、説明させる 【思考力、表現力、判断力等】	・持続可能な地域社会の在り方を考える	【知識・技能】 定期考査、ノートなどの提出物 【思考・判断・表現】 「考えてみよう」への記述量・内容 プリントへの書き込み	○	○	○	6

	・諸課題の解決策として自分なりの意見を作り出し、指定された発表手段で発表できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 ・現代の諸課題に対して意欲的に取り組むことができるようにする。		【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度、ノートなどの提出物	○	○	○	6
	定期考査			○	○		1
3学期	H 国際政治と国際経済の動向 【知識及び技能】 ・国内政治や国内法との比較で国際政治を考えさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・ナショナリズムや冷戦による対立構造といった歴史的背景を踏まえた考察をさせる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・外国為替の仕組みや先進国と途上国間の対立や援助について理解させる。	・国際社会と国際法 ・国際社会の変化 ・外国為替市場の仕組み ・国際経済の動向	【知識・技能】 定期考査、ノートなどの提出物 【思考・判断・表現】 「考えてみよう」への記述量・内容 プリントへの書き込み 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度、ノートなどの提出物	○	○	○	10
	定期考査			○	○		1
							合計 70

年間授業計画　新様式

高等学校 令和７年度（３学年用） 教科　地理歴史科　科目　日本の歩き方

教　科：　地理歴史科　　科　目：　日本の歩き方　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　3 学年　A　組～　F　組

使用教科書：　（　高等学校　新地理総合（帝国書院）　／　標準高等地図（帝国書院）　）

教科　地理歴史科　の目標：

【知識及び技能】　地理に関わる諸事象に関して，世界の生活文化の多様性や，防災，地域や地球的課題への取組などを理解するとともに，地図や地理情報システムなどを用いて，調査や諸資料から地理に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】　地理に関わる事象の意味や意義，特色や相互の関連を，位置や分布，場所，人間と自然環境との相互依存関係，空間的相互依存作用，地域などに着目して，概念などを活用して多面的・多角的に考察したり，地理的な課題の解決に向けて構想したりする力や，考察，構想したことを効果的に説明したり，それらを基に議論したりする力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】　地理に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究，解決しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵かん養される日本国民としての自覚，我が国の国土に対する愛情，世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとすることの大切さについての自覚などを深める。

科目　日本の歩き方　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
地理の基礎的知識を身に付け、外国における生活文化の多様性を理解することができる。	地理的知識をもとに、身近な生活や世界各地で起きている事象と結び付け、各自の価値観に則り、自身の考えを表現することが出来るようにする。	人類が直面している世界的な課題について、主体的に調査して自らの考えを構築する姿勢を身に付けていく。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	関東地方 【知識及び技能】 関東地方の歴史から、工業の発達と地理的な関係や、生活・文化については、地形や気候との関わりを身に着けさせる 【思考力、判断力、表現力等】 地図や地理情報システムを活用して、地域を多面的に捉えられるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 地図や地理情報を用いて、よりよい社会の実現を主体的に追究する姿勢を養う。	・指導事項 ・教材 ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 小テストや定期テストの得点 【思考・判断・表現】 様々な課題に対して、生徒が主体的な考えをもち、文章や言葉で表現する。 【主体的に学習に取り組む態度】 地図や地理情報における資料を、自らファイリングする。	○	○	○	5
	東北地方 【知識及び技能】 東北地方の生活・文化について、地形や気候との関わりを踏まえながら考察する。 【思考力、判断力、表現力等】 現代世界の地域構成について，位置や範囲などに着目して，主題を設定し，世界的視野から見た日本の立場などを多面的に考察し，表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 現代世界の地域構成について，よりよい社会の実現を視野に、課題を主体的に追究，解決しようとする態度を養う。	・指導事項 ・教材 ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 小テストや定期テストの得点 【思考・判断・表現】 様々な課題に対して、生徒が主体的な考えをもち、文章や言葉で表現する。 【主体的に学習に取り組む態度】 地図や地理情報における資料を、自らファイリングする。	○	○	○	6
	中国・四国地方 【知識及び技能】 中国・四国地方化について、地形や気候との関わりを踏まえながら考察する。 【思考力、判断力、表現力等】 多様な生活文化が見られる場所の特徴や自然及び社会的条件との関わりなどに着目して，主題を設定し，多様性や変容の要因などを多面的に考察し，表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 生活文化の多様性と国際理解について，よりよい社会の実現を視野に、世界的な課題を主体的に追究，解決しようとする態度を養う。	・指導事項 ・教材 ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 小テストや定期テストの得点 【思考・判断・表現】 様々な課題に対して、生徒が主体的な考えをもち、文章や言葉で表現する。 【主体的に学習に取り組む態度】 地図や地理情報における資料を、自らファイリングする。	○	○	○	11

2学期	中部・近畿地方 【知識及び技能】 中部・近畿地方化について、地形や気候との関わりを踏まえながら考察する。 【思考力、判断力、表現力等】 多様な生活文化が見られる場所の特徴や自然及び社会的条件との関わりなどに着目して，主題を設定し，多様性や変容の要因などを多面的に考察し，表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 生活文化の多様性と国際理解について，よりよい社会の実現を視野に、世界的な課題を主体的に追究，解決しようとする態度を養う。	・指導事項 ・教材 ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 小テストや定期テストの得点 【思考・判断・表現】 様々な課題に対して、生徒が主体的な考えをもち、文章や言葉で表現する。 【主体的に学習に取り組む態度】 地図や地理情報における資料を、自らファイリングする。	○	○	○	13
	北海道・九州地方 【知識及び技能】 北海道・九州地方化について、地形や気候との関わりを踏まえながら考察する。 【思考力、判断力、表現力等】 多様な生活文化が見られる場所の特徴や自然及び社会的条件との関わりなどに着目して，主題を設定し，多様性や変容の要因などを多面的に考察し，表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 生活文化の多様性と国際理解について，よりよい社会の実現を視野に、世界的な課題を主体的に追究，解決しようとする態度を養う。	・指導事項 ・教材 ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 小テストや定期テストの得点 【思考・判断・表現】 様々な課題に対して、生徒が主体的な考えをもち、文章や言葉で表現する。 【主体的に学習に取り組む態度】 地図や地理情報における資料を、自らファイリングする。	○	○	○	13
3学期	「国内旅行計画」を作成しよう 【知識及び技能】 各自で国内の関心ある地域を調査し、旅行テーマを設定し、テーマの内容に沿った旅行計画を行い、レポートにまとめる。 【思考力、判断力、表現力等】 各自で国内の関心ある地域を調査し、旅行テーマを設定し、テーマの内容に沿った旅行計画を行い、レポートにまとめる。 【思考力、判断力、表現力等】　自然環境と防災について，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究，解決しようとする態度を養う。	・指導事項 ・教材 ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 小テストや定期テストの得点 【思考・判断・表現】 様々な課題に対して、生徒が主体的な考えをもち、文章や言葉で表現する。 【主体的に学習に取り組む態度】 地図や地理情報における資料を、自らファイリングする。	○	○	○	17
							合計 65

年間授業計画　様式例

高等学校 令和７年度（３学年用） 教科　　地理歴史　　科目　日本史探究

教　科：　地理歴史　　科　目：　日本史探究　　単位数：　4　単位

対象学年組：第　3 学年　A 組～　F 組 選択

使用教科書：（ 日本史探究　高校日本史　山川出版社　　）

教科　地理歴史　　の目標：

【知識及び技能】現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解しているとともに，調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめている。

【思考力、判断力、表現力等】地理や歴史に関わる事象の意味や意義，特色や相互の関連を，概念などを活用して多面的・多角的に考察したり，社会に見られる課題の解決に向けて構想したり，考察，構想したことを効果的に説明したり，それらを基に議論したりしている。

【学びに向かう力、人間性等】地理や歴史に関わる諸事象について，国家及び社会の形成者として，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとしている。

科目　日本史探究　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、地理的条件や世界の歴史と関連づけながら総合的にとらえて理解しているとともに、諸資料から我が国の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身につけるようにする。	我が国の歴史の展開に関わる事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したり、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらをもとに議論したりする力を養う。	我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	単元　原始・古代の日本と東アジア 【知識及び技能】 原始・古代の政治や社会、文化の特色や変容について理解している。 原始・古代の特色を示す適切な歴史資料を基に，資料から歴史に関わる情報を収集し，読み取る技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 原始・古代の特色や変容について多面的・多角的に考察し、表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 原始・古代の日本と東アジアについて，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究しようとしている。	・指導事項 日本のあけぼの・古墳とヤマト政権・律令国家の形成・貴族政治の展開 ・教材 教科書・補助教材・ワークシート ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 小テストや定期考査の素点 【思考・判断・表現】 ワークシートの記述、グループ活動等への取り組み状況と成果物、自主用ノートなど 資料などを参考に自ら考察し、根拠を示しながら表現することができる 【主体的に学習に取り組む態度】 ワークシートの記述、グループ活動への取り組み状況と成果物、自主用ノートなど	○	○	○	23
	定期考査			○	○		1
	中世の日本と世界 【知識及び技能】 中世の政治や社会、文化の特色や変容について理解している。 中世の特色を示す適切な歴史資料を基に，資料から歴史に関わる情報を収集し，読み取る技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 中世の特色や変容について多面的・多角的に考察し、表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 中世の日本と世界について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究しようとしている。	・指導事項 院政と武士の進出・武家政権の成立・武家社会の成長 ・教材 教科書・補助教材・ワークシート ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 小テストや定期考査の素点 【思考・判断・表現】 ワークシートの記述、グループ活動等への取り組み状況と成果物、自主用ノートなど 資料などを参考に自ら考察し、根拠を示しながら表現することができる 【主体的に学習に取り組む態度】 ワークシートの記述、グループ活動への取り組み状況と成果物、自主用ノートなど	○	○	○	23
	定期考査			○	○		1
2学期	近世の日本と世界 【知識及び技能】 近世の政治や社会、文化の特色や変容について理解している。 近世の特色を示す適切な歴史資料を基に，資料から歴史に関わる情報を収集し，読み取る技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 近世の特色や変容について多面的・多角的に考察し、表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 近世の日本と世界について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究しようとしている。	・指導事項 近世の幕開け・幕藩体制の成立と展開・幕藩体制の動揺 ・教材 教科書・補助教材・ワークシート ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 小テストや定期考査の素点 【思考・判断・表現】 ワークシートの記述、グループ活動等への取り組み状況と成果物、自主用ノートなど 資料などを参考に自ら考察し、根拠を示しながら表現することができる 【主体的に学習に取り組む態度】 ワークシートの記述、グループ活動への取り組み状況と成果物、自主用ノートなど	○	○	○	27
	定期考査			○	○		1
	近現代の地域・日本と世界	・指導事項	【知識・技能】				

	【知識及び技能】 　近現代の政治や社会、文化の特色や変容について理解している。 　近現代の特色を示す適切な歴史資料を基に，資料から歴史に関わる情報を収集し，読み取る技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 　近現代の特色や変容について多面的・多角的に考察し、表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 　近現代の日本と世界について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究しようとしている。	近世から近代へ・近代国家の成立・近代国家の展開と国際関係・近代の産業と生活 ・教材 　教科書・補助教材・ワークシート ・一人１台端末の活用　等	小テストや定期考査の素点 【思考・判断・表現】 　ワークシートの記述、グループ活動等への取り組み状況と成果物、自主用ノートなど 　資料などを参考に自ら考察し、根拠を示しながら表現することができる 【主体的に学習に取り組む態度】 　ワークシートの記述、グループ活動への取り組み状況と成果物、自主用ノートなど	○	○	○	27
	定期考査			○	○		1
３学期	近現代の地域・日本と世界 【知識及び技能】 　近現代の政治や社会、文化の特色や変容について理解している。 　近現代の特色を示す適切な歴史資料を基に，資料から歴史に関わる情報を収集し，読み取る技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 　近現代の特色や変容について多面的・多角的に考察し、表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 　近現代の日本と世界について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究しようとしている。	・指導事項 　恐慌と第二次世界大戦・現代の世界と日本 ・教材 　教科書・補助教材・ワークシート ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 　小テストや定期考査の素点 【思考・判断・表現】 　ワークシートの記述、グループ活動等への取り組み状況と成果物、自主用ノートなど 　資料などを参考に自ら考察し、根拠を示しながら表現することができる 【主体的に学習に取り組む態度】 　ワークシートの記述、グループ活動への取り組み状況と成果物、自主用ノートなど	○	○	○	35
	定期考査			○	○		1
							合計 140

年間授業計画　新様式

高等学校 令和７年度　教科　　公民　　科目 倫理

教　科：　公民　　科　目：　倫理　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　3 学年　選択

使用教科書：（ 倫理　（東京書籍）　　）

教科　公民　　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】年度中に有権者となることを見据え、社会参画のために必要な基礎的・基本的な知識・技能を獲得する。

【思考力、判断力、表現力等】論理的思考や価値判断を行い、文章にまとめ、発表する力を身に付ける。

【学びに向かう力、人間性等】現代社会の諸課題について、主体的に課題と向き合い解決する力を育む。

科目　倫理　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
自らの人生の在り方・生き方を考察する上で必要な哲学的な知識・技能を獲得する。	国家及び社会の形成者として必要な選択・判断の基準となる考え方を身に付け、基準を根拠に構想する力や構想したことの妥当性、実現可能性などを指標にして議論・判断し、合意形成や社会参画に向かう力を養わせる。	現代社会の諸課題や自らの在り方生き方について、主体的に課題と向き合い解決する力を育む。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	A 人間とはなにか 【知識及び技能】 人間の定義や意識の根源、個性の類型化などに対する先哲の思想を理解することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 人間や個というものへの自分なりの定義や分析を行い、自己表現ができる。 【学びに向かう力、人間性等】 他者の意見から自分なりの意見を構築することができる。	・人間とはなにか ・人間の心の働き	【知識・技能】 定期考査、ノートなどの提出物 【思考・判断・表現】 「考えてみよう」への記述量・内容 プリントへの書き込み 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度、ノートなどの提出物	○	○	○	4
	B 哲学のはじまり 【知識及び技能】 哲学がどのようなものかを知り、古代ギリシャで探求されたものを理解することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 過去の先哲の思想をもとに、現代のアレテーはなにかを思考し、自分なりの結論を出すことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ヘレニズムとヘブライズムの違いや各思想家の考えの違いを自分の言葉でまとめることができる。	・哲学すること ・自然哲学 ・ソフィスト ・ソクラテス、プラトン、アリストテレス ・ヘレニズムとヘブライズム	【知識・技能】 定期考査、ノートなどの提出物 【思考・判断・表現】 「考えてみよう」への記述量・内容 プリントへの書き込み 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度、ノートなどの提出物	○	○	○	6
	論文課題	・“私”とはなにか ・“愛”とはなにか		○	○		2
	C 西洋思想の発展 【知識及び技能】 キリスト教以降、ルネサンスを経て理性への探求を深めていった近代西洋の思想を理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 学んだ内容をもとに自分なりの考えを構築し、価値判断を行うことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 人格とは何か、認識とはなにか、理性とはなにか、といった内容に自分なりの応えを出すことができる。	・近代思想の展開 ・人格の尊厳と人倫の思想 ・社会変革の思想 ・理性への疑念	【知識・技能】 定期考査、ノートなどの提出物 【思考・判断・表現】 「考えてみよう」への記述量・内容 プリントへの書き込み 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度、ノートなどの提出物	○	○	○	10
	定期考査			○	○		1
2学期	D 宗教の思想 【知識及び技能】 イスラーム、バラモン教、仏教の基本的な考え方を理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 学んだ内容をもとに自分なりの考えを構築し、価値判断を行うことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 生きるとはどういうことか、死に向けてどのように生きていくのかといった命題に対し自分なりの答えを出すことができる。	・イスラーム ・古代インドの思想 ・仏教	【知識・技能】 定期考査、ノートなどの提出物 【思考・判断・表現】 「考えてみよう」への記述量・内容 プリントへの書き込み 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度、ノートなどの提出物				12
	論文課題	・正義とはなにか ・宗教の存在意義とはなにか					2
	E 日本における思想の変遷 【知識及び技能】 日本で生まれた国学などの思想の特徴を掴むことができ、その思想の変遷を捉えることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 学んだ内容をもとに自分なりの	・日本人の精神風土 ・日本人の思想形成 ・他思想と日本との連続性	【知識・技能】 定期考査、ノートなどの提出物 【思考・判断・表現】 「考えてみよう」への記述量・内容 プリントへの書き込み 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度、ノートなどの提出物				

	考えを構築し、価値判断を行うことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 “日本人”とはなにか、日本国内での思想の独自の発展から他の思想をどう捉えるかについて、自分なりの答えを出すことができる。						13
	定期考査						1
3学期	F 現代の諸課題と倫理 【知識及び技能】 近代西洋思想における価値の問い直しの系譜を理解することができる。世界から見た日本という目線で今まで学んできた思想を別視点から捉えることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 学んだ内容をもとに自分なりの考えを構築し、価値判断を行うことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 正義とはなにか、人間はどうあるべきかという命題に対して自分なりの答えを出すことができる	・人間観、言語観の問い直し ・国際社会に生きる日本人の自覚	【知識・技能】 定期考査、ノートなどの提出物 【思考・判断・表現】 「考えてみよう」への記述量・内容 プリントへの書き込み 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度、ノートなどの提出物				18
	定期考査						1
							合計 70

年間授業計画 新様式

高等学校 令和７年度（３学年用） 教科　地理歴史　科目　歴史基礎

教　科：地理歴史　　科　目：歴史基礎　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　3 学年　A 組～　F 組 選択

使用教科書：（ 歴史総合　わたしたちの歴史　日本から世界へ　山川出版社　　）

教科　地理歴史　　の目標：

【知識及び技能】現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解しているとともに，調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめている。

【思考力、判断力、表現力等】地理や歴史に関わる事象の意味や意義，特色や相互の関連を，概念などを活用して多面的・多角的に考察したり，社会に見られる課題の解決に向けて構想したり，考察，構想したことを効果的に説明したり，それらを基に議論したりしている。

【学びに向かう力、人間性等】地理や歴史に関わる諸事象について，国家及び社会の形成者として，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとしている。

科目　歴史基礎　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
○歴史の変化に関わる諸事象について、世界とその中の日本を広く相互的な視野から捉え、世界とその中の日本を広く相互的な視野から捉え、現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解する。 ○諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身につけるようにする。	○歴史の変化に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。	○歴史の変化に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	【知識及び技能】 政治や社会、文化の特色や変容について理解している。 適切な歴史資料を基に，資料から歴史に関わる情報を収集し，読み取る技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 多面的・多角的に考察し、表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究しようとしている。	・指導事項 近現代史 ・教材 教科書・補助教材・ワークシート ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 小テストや定期考査の素点 【思考・判断・表現】 ワークシートの記述、グループ活動等への取り組み状況と成果物、自主用ノートなど 資料などを参考に自ら考察し、根拠を示しながら表現することができる 【主体的に学習に取り組む態度】 ワークシートの記述、グループ活動への取り組み状況と成果物、自主用ノートなど	○	○	○	23
	定期考査			○	○		1
2学期	【知識及び技能】 政治や社会、文化の特色や変容について理解している。 適切な歴史資料を基に，資料から歴史に関わる情報を収集し，読み取る技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 多面的・多角的に考察し、表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究しようとしている。	・指導事項 近現代史 ・教材 教科書・補助教材・ワークシート ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 小テストや定期考査の素点 【思考・判断・表現】 ワークシートの記述、グループ活動等への取り組み状況と成果物、自主用ノートなど 資料などを参考に自ら考察し、根拠を示しながら表現することができる 【主体的に学習に取り組む態度】 ワークシートの記述、グループ活動への取り組み状況と成果物、自主用ノートなど	○	○	○	27
	定期考査			○	○		1
3学期	【知識及び技能】 政治や社会、文化の特色や変容について理解している。 適切な歴史資料を基に，資料から歴史に関わる情報を収集し，読み取る技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 多面的・多角的に考察し、表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究しようとしている。	・指導事項 歴史探究活動 ・教材 教科書・補助教材・ワークシート ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 小テストや定期考査の素点 【思考・判断・表現】 ワークシートの記述、グループ活動等への取り組み状況と成果物、自主用ノートなど 資料などを参考に自ら考察し、根拠を示しながら表現することができる 【主体的に学習に取り組む態度】 ワークシートの記述、グループ活動への取り組み状況と成果物、自主用ノートなど	○	○	○	18
							合計 70

年間授業計画　新様式

高等学校 令和７年度（３学年用）教科　地理歴史　科目 論述歴史

教　科：　地理歴史　　科　目：　論述歴史　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　3 学年　A　組～　F　組

使用教科書：（ 歴史総合　わたしたちの歴史　日本から世界へ　山川出版社　　）

教科　地理歴史　　の目標：

【知識及び技能】世界の歴史にかかわる諸事象について、地理的条件や世界各地の文化や日本国内の歴史的事象と関連付けながら総合的にとらえて理解している。また、諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身についている。

【思考力、判断力、表現力等】世界各地の歴史の展開にかかわる事象の意味や意識、伝統と文化の特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察し表現することが出来る

【学びに向かう力、人間性等】地理や歴史に関わる諸事象について，国家及び社会の形成者として，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとしている。

科目　論述歴史　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
世界の歴史にかかわる諸事象について、地理的条件や世界各地の文化や日本国内の歴史的事象と関連付けながら総合的にとらえて理解している。また、諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身につけている。	世界各地の歴史の展開にかかわる事象の意味や意識、伝統と文化の特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察することが出来る。	地理や歴史に関わる諸事象について，国家及び社会の形成者として，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	第一部　近代化と私たち 【知識…】 ・ペリー来航の背景とそれに対する江戸幕府の対応を理解できている。 ・開国から通商開始に至る経緯を理解できている。 ・開港後の社会混乱について理解できている。 【思考力…】 ・日本が開国後も比較的安定した対外関係を維持できた理由について考察し、表現できている。 ・資料や図版などから、開港が社会に与えた影響について考察し、表現できている。 ・対外貿易と倒幕運動の関係について考察し、表現できている。 【学力に…】 ・開国期の国際情勢が日本に与えた影響について、見通しをもって学習に取り組もうとしている。	・指導事項 ・教材 ・一人１台端末の活用　等	定期試験における知識問題と資料読み取りなどの応用問題・グループ協議やペアワークによる意見交換および発表・リアクションペーパー・レポートなどを総合的に評価	○	○	○	
	定期考査			○	○	○	1
	第一部　近代化と私たち 【知識…】 ・徴兵令・地租改正・殖産興業の概要について理解できている。 ・不平等条約の解消が大きな課題であったことを理解できている。 ・近隣諸国との外交を具体的な事例にもとづいて理解できている。 【思考力…】 ・資料や図版などから、文明開化による変化、明治初期の外交の特徴について考察し、表現できている。 【学力に…】 ・富国強兵や文明開化が日本に与えた影響について、見通しをもって学習に取り組もうとしている。 ・明治初期の外交と日本の領域が画定したことについて、見通しをもって学習に取り組もうとしている。	・指導事項 ・教材 ・一人１台端末の活用　等	定期試験における知識問題・論述問題と資料読み取りなどの応用問題・グループ協議やペアワークによる意見交換および発表・リアクションペーパー・レポートなどを総合的に評価	○	○	○	
				○	○	○	
	定期考査			○	○	○	1
2学期	第二部　国際秩序の変化や大衆化と私たち 【知識…】 ・日英同盟が参戦の口実となったことや二十一カ条の要求のねらいについて理解できている。 ・大戦景気、戦後恐慌の特徴について理解できている。 ・ヴェルサイユ体制とワシントン体制の特徴を主導した国々の動向とあわせて理解できている。 ・ヴェルサイユ体制下でドイツの復興が一定程度進んだことを理解できている。 ・日本の国際協調について具体的な事例とあわせて理解できている。 【思考力…】 ・資料や図版などから、日本が参戦する理由について考察し、表現できている。 ・資料や図版などから、大戦景気から戦	・指導事項 ・教材 ・一人１台端末の活用　等	定期試験における知識問題・論述問題と資料読み取りなどの応用問題・グループ協議やペアワークによる意見交換および発表・リアクションペーパー・レポートなどを総合的に評価	○	○	○	
				○	○	○	
	定期考査			○	○	○	1
	第二部　国際秩序の変化や大衆化と私たち 【知識…】 ・日本の中国侵出がアメリカ・イギリスとの対立を深め、太平洋戦争が勃発したことを理解できている。 ・日本政府や軍部が戦争に関する不都合な情報を隠していたことを理解できている。 【思考力…】	・指導事項 ・教材 ・一人１台端末の活用　等	定期試験における知識問題・論述問題と資料読み取りなどの応用問題・グループ協議やペアワークによる意見交換および発表・リアクションペーパー・レポートなどを総合的に評価	○	○	○	

2

	【思考力…】 ・資料や図版などから、日本が太平洋戦争を始めた理由について考察し、表現できている。 ・資料や図版などから、「大東亜共栄圏」の理念と実際の占領政策との違いを考察し、表現できている。 ・資料や図版などから、日本政府や軍部の情報統制と国民生活について考察し、表現できている。			○	○	○		
	定期考査			○	○	○	1	2
3学期	第三部　グローバル化と私たち 【知識…】 ・資料を利用して、核兵器の拡散がグローバル化の重要な側面であることを理解できている。 ・資料を利用して、世界人口の増加と食料生産のバランスがグローバル化の重要な側面であることを理解できている。 ・資料を利用して、国境をこえた環境問題がグローバル化の重要な側面であることを理解できている。 【思考力…】 ・諸資料から、核兵器の拡散と冷戦の関係について考察し、表現できている。 ・諸資料から、世界の人口の伸びと食料生産の問題について考察し、表現できている。 ・諸資料から、ヨーロッパにおける酸性雨の拡大や解決の方策について考察し、	・指導事項 ・教材 ・一人１台端末の活用　等	定期試験における知識問題・論述問題と資料読み取りなどの応用問題・グループ協議やペアワークによる意見交換および発表・リアクションペーパー・レポートなどを総合的に評価	○	○	○		
				○	○	○	合計 4	0